

本校における新型コロナウイルス感染拡大予防の徹底について

オミクロン株の感染が急拡大している中で、県内でも新規感染者数が急速に増加しており、これまでに経験したことのない感染拡大の局面を迎えております。本校においても、児童の感染が懸念されますが、本校では、新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた対策を徹底してまいります。

一刻も早くこの感染状況を抑えることが必要であり、学校や家庭においても感染拡大への危機感を共有し、感染拡大予防の徹底を図ることが重要であると考えております。

こうした状況を鑑み、本校における学校の教育活動等について、下記のとおり対応することといたしますので、お知らせいたします。

つきましては、重ねてご理解、ご協力のほど、お願いいたします。

<感染拡大予防の徹底>

(1) 感染拡大防止に向けた指導の徹底

①飛沫防止ガードの使用の徹底(常時、使用する。)

②マスク着用の徹底

【教職員】 不織布マスクの着用の厳守

【児童】 不織布マスクを可能な限り着用。

(不織布マスクの着用を推奨いたします。一般的なマスクでは、不織布マスクが最も高い効果をもち、次に布マスク、その次に、ウレタンマスクの順に効果があるとされております。)

※ 休み時間の校庭遊びでマスク着用。▶熱中症対策も踏まえ、激しい運動の禁止。

③手洗いやうがい(上を向かない)、換気の徹底

④空気清浄機の常時起動

⑤ソーシャルディスタンスを意識した指導の徹底

・特に、移動教室のための整列や移動のしかた、給食の配膳等の際には、確実にソーシャルディスタンスを確保していく。

⑥放課後等も含めた、各教室の消毒の徹底

※教職員における感染拡大予防も徹底していきます。

・上記のことに加え、毎朝の検温と健康観察カードの記入、体調が少しでもすぐれない時には、無理して出勤をしないなどの行動制限等も行っていきます。

(2) 各授業において

①対話や交流活動を行う際には、飛沫防止ガードを使用する。

②音楽の授業でも、飛沫防止ガードの使用を徹底する。(常時、使用)

③体育の授業においては、下記のように実施していく。

・活動の待ち時間等については、確実にソーシャルディスタンスを確保した移動を行う。

・活動前後に、確実に手洗いやうがいを行う。